

「face to faceを科学する」月刊イベントマーケティング

# EVENT 55 MARKETING

January 31, 2020

特集  
“応援する”って  
なんだろう



今月のインタビュー  
こどもばんぱく主催者  
中学生イベントター  
中井 けんとうさん

発行所：株式会社 MICE 研究所  
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 5F  
TEL:03-6721-5303 sofu@event-marketing.co.jp

TAKE FREE

www.event-marketing.co.jp



## Go,GoGo !

17万5000人以上の参加者を集め、テック系イベントでもっとも大規模と言われる「CES」が1月にラスベガスで開催された。その報告会は日本でもさまざまな切り口のテーマで開催、共有されていて、現地に行けなくてもトレンドとして見聞きすることができる。

イベマケ編集部が興味深かったのは、イベ

ント会社の視点から報告されたCESで、表紙の写真と本紙4ページに掲載している。一般的には、出展物の一つひとつや潮流としてコンテンツにフォーカスがされるけれど、もっと俯瞰して出展タイプなどの空間のつくり方、運営面などのひとの動き方からみたCESの話は、その場に置かないとわからない身体感覚と参加目線ではなく迎える側の

視点からのもので、これから大規模なイベントを控え、新たな企画を考えるイベントターにとっても、気づきやアイデアが生まれていた。イベントを主催・運営する側に立っている方と話していると「イスをたった30cm近づけるだけでも、その場のコミュニケーションが変わるのが面白い」「危険です！と警告するの、太いロープより華奢な鎖のほうがひ

とは近づかないのよ」といったコミュニケーションデザインの工夫を聞くことがある。それはあまり知られていないけれど、とても大事なスキルで、そういうノウハウを体系立ててまとめたいと思っている2020年です。

イベントマーケティングはこの7月には5周年を迎えることもあって、新しい取り組み、チャレンジをしていきますよ！2020年もよろしくお祈りします。

(写真提供：前野伸幸さん\* 4pレポート記事参照)

**すべてのイベントの悩み** は、イベントレジストにお任せください！  
ビジネスイベントの豊富な経験と実績、イベント主催者様の立場になってサポートします

- 申込受付管理**  
ウェブ事前受付  
オンライン決済  
チケット発券
- 各種事務局**  
来場者事務局  
スポンサー事務局  
登壇者事務局
- 企画制作・運営**  
カンファレンス  
各種イベントの  
企画制作・運営
- 集客広告**  
各種ウェブ広告  
各種 SNS 広告の  
提案・運用

**イベントレジスト株式会社**  
http://eventregist.com 【資料請求・お問い合わせ】 MAIL:contact@eventregist.com TEL:03-6869-5592



2019年5月に開催された「BETA FPV Japan Cup」

魅せる つなぐ

# “応援する”ってなんだろう



応援する人、される人、その間を取り持つのがイベントや体験企画だ。企画者へ開催の意図や効果を紐解くと、裏側には近くの人々の未来を想う気持ちや応援される人を周りで支える人まで含めた敬意があった。

昨年5月、「BETA FPV Japan Cup」が日本で初開催され、ドローンレーサー・観覧者を含め200名ほどが集まった。日本チャンピオン dknbFPV (パイロット名) である後藤純一さんが個人で企画、マイクロドローンメーカー BETA FPV に掛け合い、共催という形で展開。後続するドローンレーサーたちの道をつくり、裾野を広く、層を厚くするための試みで、ドローンレースという新興スポーツを拡げようと開催した。

## ドローンレースを個人で企画

後藤さんは、スポンサー・会場交渉からレースのコース設計・施工、レース実況者や司会者などのキャスティングに加え、当日はレースに使用するドローン機体の違反検査員にもなり、多岐にわたって大会を盛り上げた。

「今回のように主催者として大きく開催したのは初です」(後藤さん)

会場となったコミュニティスペース

## ドローンレーサーに学ぶ 新興分野のロードマップ

後藤 純一さん

## ～新商品取扱い～

### セキュリティー SECURITY

#### ・金属探知機

・W850×D500  
XH2200



ハンディタイプも  
ございます。

特許  
申請中

あらゆるセキュリティー対策に!

#### ・X線手荷物探知機

・W2480×D875  
XH1270



手荷物内の危険物を容易に発見!

#### ・バリケード/イベントフェンス 他

・W1250×D1250  
XH1200



各種イベントで活躍中!

### イベント関係 EVENT

#### ・折り畳み式物品棚(キャスター付)

・W950×D450  
XH1800



特許  
申請中

コンパクトになり輸送で重宝!

#### ・樹脂天板会議テーブル

・W1805×D450  
XH700



雨天時、飲食時に便利!

#### ・ワンタッチテーブル

・φ600~900×H700~1000



取付け取外しがワンタッチ・種類豊富!

レンタル・販売 まずはお気軽にご連絡ください!

各種ECサイト出展・自社HP直接販売

— レンタル・各支店問い合わせ —

ジャパンレントオール ジャパンレントオール

Tel:0120-880-688

Mail:japan-rent-all.com

http://www.japan-rent-all.com/

— 販売 —

ジャパンイベントプロダクツ JEP

Tel:078-917-8805

Mail:japan-event-products.com

http://www.japan-event-products.com/

～スタッフ同時募集中～

## ご利用者募集

### 募集期間

2019 2020  
10月 ~ 5月

move

IN ARIAKE

イベント内容やテーマに合わせオリジナルな空間を演出することのできる特設可能なテントでお客様に非日常的な特別な体験をご提供いたします。

テントサイズ  
W20m×D30m×H9m

「有明テニスの森」  
駅から徒歩5分



### 有明 MOVE-S ご利用方法

MOVE-S 使用ご希望の方は右記、弊社 Web サイトの「お問い合わせ」にて必要事項ご入力、お問い合わせ内容に「MOVE-S 使用希望」とご記入いただき、ご応募ください。

西尾レントオール(株)  
RA 東日本営業部

TEL : 03-5765-9240

FAX : 03-5765-3240

http://event.nishio-rent.co.jp

総合レンタル業のバイオニア  
 西尾レントオール株式会社

「TUNNEL TOKYO」では常設のLEDディスプレイをコースに活用。ドローンからの映像では、コース半ばのトンネルをくぐり抜ける際のスピード感がLEDの映像演出でより増幅、観客を興奮させた(2pQRコードのYouTube映像参照)。また、レース展開を可視化する映像システム「MAD SYSTEM」(写真)は、「観客にもわかりやすく楽しんでもらえた」と魅せることを意識した空間づくりで展開している。

**産業とつなぎ  
レーサーのキャリア設計も**

後藤さんがこうした大会を主催するのは、もう一つ理由がある。将来的にドローンレーサーを目指す、スキルが高いレーサーの発掘機会をつくるため。というのも、後藤さんの周囲には、高いスキルを持ちつつも、次の展望がもてずにいるチームメンバーやドローン仲間がいる。また、スキルを培うのに要する飛行時間や、費やした機体・部品への投資もあることを知っているだけに、もったいないと感じていたからだ。

実際、国内ドローンレースでは賞金なしのケースもあり、優勝賞金は20万円程度が相場だそう。毎回コンスタントに優勝できるわけではもちろんない。海外のレースでは国内に比べ賞金額が高くなるが、渡航・滞在費で支出も高くなってしまったり、ドローンレーサー1本で生きていくには厳しい状況だ。

後藤さんも30歳を超えて、ITエンジニアからドローンの世界に転身した後、同じように悩んだ時期があった。スキルを活かせる場が、ドローンレーサーのキャリア設計に不足している。

一方で、ドローンはウェディング撮影や観光地でのプロモーション動画、ミュージックビデオと空撮技術が幅広い業界で活用されており、後藤さんはその先駆者でもある。最近では、空撮以外に、点検や測量用途で大学機関や企業からの相談を受け、一つひとつ実績を重ね、ドローンと産業との架け橋となっている。若いドローンレーサーにスキルに応じて割り当てて、活動の場を広げるきっかけをつくっている。



パ・リーグ各球団に **あなたが FA 移籍体験!?**

北海道日本ハムファイターズ	東北楽天ゴールデンイーグルス	埼玉西武ライオンズ	千葉ロッテマリーンズ	オリックス・バファローズ	福岡ソフトバンクホークス
中島 卓也選手 の守備からセーブを目指す“フリー-RUNS”	銀次選手 のHRをキャッチする“フリー-RUNS”	山川 穂高選手 & 森 友哉選手 のHRをキャッチする“フリー-RUNS”	荻野 貴司選手 の塁塁からアウトを取る“フリー-RUNS”	吉田 正尚選手 のHRをキャッチする“フリー-RUNS”	中村 晃選手 のティーバッティングを手伝う“フリー-RUNS”

フリーランス “フリー-RUNS” チャレンジャー 挑戦者大募集!

**楽しんでもらう  
体験づくりで広がる効果**

**2018年からパ・リーグのオフィシャルスポンサーになっているパーソル ホールディングス株式会社(以下、パーソル)。グループ経営戦略本部のプロモーション室では、さまざまな企画が立案されている。各球団のファン心をくすぐり、共感が生まれるアイデアを、どのようなメッセージを込めてつくっているのだろうか。「オフシーズンも大事なんです」と語るプロモーション室室長の櫻井直樹さんと渡邊昂志朗さんに、1月の企画内容を例に、想いや実際の効果について教えていただいた。**

**体験価値の提供を企画に**

1月15日に募集を開始した企画「“フリー-RUNS (フリーランス)” 挑戦者大募集」(現在は募集終了)は、ユニークな体験をファンに届けようと考えられたものだ。春季キャンプ限定の企画として、パ・リーグ球団を代表する選手たちの練習相手となり、さまざまな形でグラウンドを駆け回り、汗を流そう、というもの。各球団と選手契約を結ぶ権利をもつことになんて、FA 移籍体験企画と表現した。多様な働き方を応援する意味合いに加え、総合人材サービスのパーソルを想起してもらう狙いがある。選ばれると賞金1万円、サイングッズとキャンプ地までの交通費・宿泊費の全額支給の権利を獲得。

「サイングッズなども貴重なモノですが、渡して終わりではなく、体験価値を提供することにポイントを置いています」(櫻井さん)

実際に昨年実施したパ・リーグ企画では「中村剛也選手&山川穂高選手のHR キャッチバイト」をする体験を提供。その模様はYouTubeの(パーソル パ・リーグ TV 公式) PacificLeague TV チャンネルで197万回以上再生されている(2020年1月22日時点)。

キャンプ地で垣間見る選手の表情にも親近感があるなどのコメントがみられ、コアファンのみならず幅広く共感を生む内容になったのだという。

体験は映像として2次コンテンツとなる。応募時点の話題創出、企画実施中のメディア露出に加え、その後の映像コンテンツのSNS拡散が生まれる。Twitterでのタイムリーな投稿はシェアされやすく、Google 広告などのオ



パーソル ホールディングス株式会社  
グループ経営戦略本部プロモーション室  
室長櫻井直樹さん(左)と渡邊昂志朗さん

ンライン広告よりも露出効果は高いという。

**スポーツのもつ波及力**

パ・リーグのオフィシャルスポンサーとなったのは、テンプスタッフ、インテリジェンスなどを統合してパーソルとなった2年目の頃。アルバイトから転職、派遣など、多様な人材サービスを扱うパーソルとしては、幅広い世代への訴求を考え、スポーツのなかで昔から若者男女に親しまれている野球に決まった。

「パ・リーグの“パ”と、パーソルの“パ”の響きの親和性も理由の一つであることは裏話ですけれど(笑)」(渡邊さん)

櫻井さんも渡邊さんも、担当してみて、パ・リーグファンの熱量を肌で感じ、ファンの方の歓喜する姿は自分のよるこびにつながっているから仕事楽しい、と話し、スポーツのもつ一体感が魅力だという。オフィシャルスポンサーとして、さまざまな指標での効果測定もしており、調査によるとパ・リーグを協賛していることを知っている人のパーソルへの好感度は知らない人よりも30ポイント上がったという実質的な結果もでている。

「球団選手への応援ももちろんですが、その裏のみえないところでファングッズや飲食販売、場内アナウンス、データアナリストなど、たくさんの“はたらく”があって球団が運営されていることを知ってほしいですし、総合人材サービスとしてはスタッフの方々含めて、応援していきたいですね。実際に少しずつ事業としてもスポーツ業界で働くことへの支援にもつながっています」と櫻井さんは話す。

face to face を科学するイベントメディア

**オンラインも強い**

**EVENT MARKETING**

最新ニュースやアーカイブ、バックナンバーも読めるウェブサイト

特集記事の裏話やイベマケ編集部の日常がわかるメルマガ

<http://www.event-marketing.co.jp>  
Facebook と Twitter もやっています

**BACKSTAGE**

HOW TO REACH GLOBAL EVENTS

**2020年12月21日(月)**

虎ノ門ヒルズフォーラム

BACKSTAGE 実行委員会  
(イベントレジスト(株)/月刊イベントマーケティング/(株)ホットスケープ)

<http://backstage.tours>

**スポンサー募集開始!**

**ボランティア募集締切迫る**  
—ASTC アジアトライアスロン選手権

東京オリンピックの選考レースにもなっている「2020年 ASTC アジアトライアスロン選手権」(4/24～26、広島県廿日市市)のボランティア200名(一般/キッズ/通訳/救護)の募集締切が2月28日までとなっている。なお、本紙では、同選手権に関連する産学官連携シリーズ企画を3月号/5月号で掲載予定。

**イベント・マーケター向け**  
**2月のセミナー・イベント**

- 4日**  
虎ノ門ヒルズフォーラム内覧会  
2020 1DAY イベント  
@虎ノ門ヒルズフォーラム
- 5日**  
東京都 MICE シンポジウム 2020  
@東京都江戸東京博物館
- 5～7日**  
第89回東京国際インターナショナル  
ギフト・ショー春 2020  
@東京ビッグサイト
- 5・6日**  
ResorTech Okinawa (リゾート・  
オキナワ) おきなわ国際 IT 見本市  
@沖縄コンベンションセンター
- 第7回 イベント総合 EXPO /  
Japan マーケティング Week 春**  
@幕張メッセ
- 12日**  
ソラシティカンファレンス 2020  
～スポーツを遊ぶスペシャル～  
@ソラシティカンファレンスセンター
- 13・14日**  
イベント JAPAN2020  
@東京ビッグサイト
- 19・20日**  
サステナブル・ブランド国際会議  
2020 横浜 @パシフィコ横浜
- 20日**  
第1回 横浜グローバル MICE  
フォーラム @パシフィコ横浜
- 25日**  
編集長に叱られる# 06  
@虎ノ門ヒルズ# CAFE105  
TORANOMON
- 26日**  
第29回国際 MICE エキス  
ポ IME2020 @東京国際フォーラム

**次号予告** 2020年2月28日発行  
＜特集＞ 空間ディスプレイ



**大規模イベントの展示手法と運営**

— 第8回 ホットスケープ Biz セミナー「イベント会社から見た CES 報告会」

1月7日から1月10日まで米ネバダ州ラスベガスで開催された「CES 2020 (以下、CES)」。

今回、CES に初参加した前野伸幸さんは第8回 ホットスケープ Biz セミナーとして「イベント会社から見た CES 報告会」を1月20日に実施。日本にこれから開発・運営される IR 施設での MICE 会場の使い方や大型イベントの運営の仕方といった視点で、現地を感じた内容をイベント関係者に共有した。

**出展者の展示タイプ**

出展ブースは、スタートアップのゾーンでは国別に構成してレイアウトされており、大企業でも新事業は小さな小間を出展。大規模ブースでは、各社 LED ディスプレイを多用したデザインが目立った。

ホール内の一般的な展示ブース以外に、日本では少ないケースとして、アマゾンなど、1社が中規模会場を貸し切り、エントランスを造作したタイプの出展も。それ以上に存在感を示していたと話すのが、グーグルによる屋外でのパビリオンタイプの展示だ。グーグルでは会場前を走るモノレールの車体をラッピングでジャック。また、日本でも参考になるのではと紹介したのは、レストラ



セミナーで報告する前野伸幸さん

ンを貸切にしてメディア対応に仕立てた例だ(写真1)。

**大規模会場の運営面**

「CES」は、TechEast エリア(ラスベガス・コンベンション・センター)、TechWest エリア(サンズ)、TechSouth エリア(アリアホテル)の3エリア、総面積約27万㎡と広大で、エリア間の距離もあり、バスやモノレールでの移動となる(図)。メインの移動は連結型で150-200人を輸送するシャトルバス。そのほか、ゴルフカートでのユニークな移動サービスも展開され、歩き疲れた際にはありがたいサービスだったようだ。

また、CESでの移動に重宝したのはアプリで、特にマップは自分の位置も表示されて現在地を把握。複層階の会場もレベルごとにスムーズに切り替えもできる。アプリでは参加者同士のコネクション、バスの運行チェック、ライブ配信などを活用したという。そのため、スマートフォン用の充電マシンは多くの場所に設置、午後は使用中の赤いランプがたくさん光っていたという。

こうしたテクノロジー活用もある一方で、「ASK ME」という旗を掲げたヘルプスタッフは体感で300名設置され、空港でも受け取れたことのほか、カジノ内にも CES インフォメーションが用意されていたことなど、ラスベガスの街が CES 一色に染まるほどの大規模イベントならではの運営ポイントが紹介された。

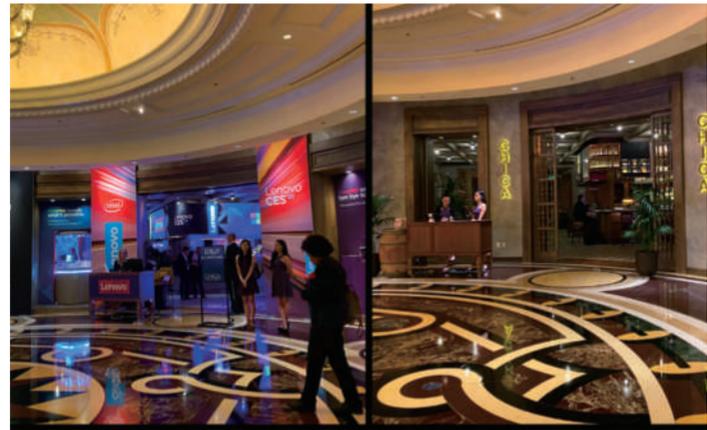


写真1: レストランを貸切にし、エントランスを装飾したブランディング例。右は通常営業時のレストラン

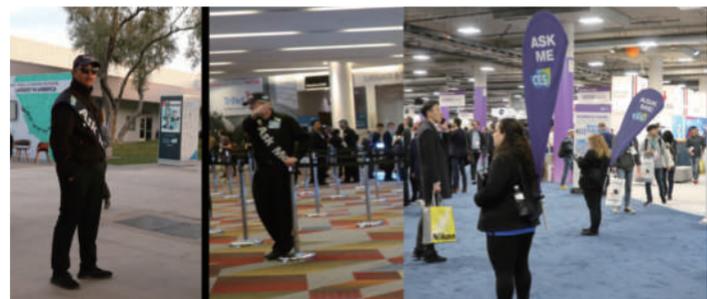


写真2: CES 会場のいたるところに配置されているヘルプスタッフ。たすきや旗の ASK ME がわかりやすい

また、前野さんは、同じラスベガスで開催された企業カンファレンス「AWS re:Invent」を視察した経験から、その違いを考察。食事の場づくりについての考え方を提案したほか、これから IR ができようとしている日本として、海外のイベントに参加して思うこと、海外との誘致合戦での重要ポイントも展開した。  
\*カンファレンスとの違いや IR への提言は、イベント web 版に掲載

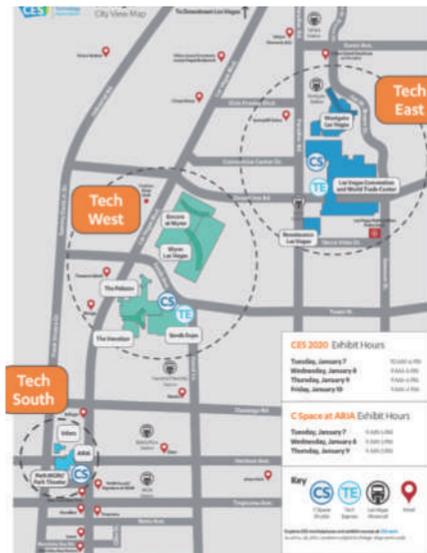


図:CES は3エリアで展開される

**来週(2/5)より開催! 日本最大\* 560社\* が出展 ぜひご来場ください!**

\*同種の展示会との出展社数および製品展示面積の比較。 \*出展社数(共同出展社を含む)は最終見込み数字です。

第7回

**イベント総合 EXPO**

2020年 **2/5水・6木・7金** 10:00~18:00  
(最終日のみ17:00まで)

主催: リード エグジビジョン ジャパン(株) 会場: 幕張メッセ

同時開催 第7回 **ライブ・エンターテイメント EXPO** 第3回 **地方創生 EXPO** 第3回 **スポーツビジネス産業展**

**セミナー申込・招待券請求(無料)はこちら▶▶▶ イベント総合 EXPO** 検索  
招待券をお持ちでない場合、入場料¥5,000/人。 www.eventexpo.jp

【お問合せ】主催者 リードエグジビジョン ジャパン(株) イベント 総合 EXPO 事務局 TEL: 03-3349-8510



展示会の様子

**豪華講師陣による60本の講演を開催!**

E-S2 成功するイベント 2月5日[水] 12:00~12:45

数十万人を熱狂の渦に巻き込む、イベントづくりの舞台裏とは

LeaR(株) 代表取締役/  
クリエイティブディレクター  
小橋 賢児 氏



※事前申込制・受講無料

# イベント総合 EXPO 今年の見どころ

2月5日から7日の3日間、イベントの企画、機材、会場、グッズなどが出展されるイベントの総合展「第7回イベント総合 EXPO」が幕張メッセで開催される。多数のイベント関連企業がブースを構えるなか、イベントマーケティング編集部注目の出展者を紹介する。



## 新入社員が企画・施工・運営を



### サクラインターナショナル

The Global MICE Producer と自社を位置づけ、数多くの海外拠点と多言語スタッフが、グローバルに MICE の企画・運営・装飾 サービスを展開するサクラインターナショナル。「今回は eSports の取組みを『ひろげる つながる 世界へ』をコンセプトに展開します。ロゴも新しくなった弊社の可能性を確かめに来てください!」(西山茉実さん)。創業以来50年かけて培ったイベント企画・運営・

装飾のノウハウを武器に顧客が抱える悩みを解決する。ブース企画・装飾・運営はすべて入社1~2年の若手社員が担当。新たな時代を切り開くフレッシュさも取り入れた展示となる。「お客さまと共に、次の時代の MICE を創出する」をモットーに、当日は、サクラインターナショナルの若手社員が皆さまと綿密なヒアリングを行い、新たな MICE 事業を創出するためのご提案をいたします!」(黒澤永さん)



出展ブースでは西山さんと(左)黒澤さん(右)もアテンドする

## インスタ映えを短時間でつくる

### こうじばん マイ・ブロック事業部

プラスチック敷板メーカーの株式会社こうじばんは、ブロックを積み重ねるだけで家具や建物までつくれる「マイ・ブロック」を出展。インスタ映えする空間も短期間で設営できるため、イベント主催者に好評だ。

30cm x 15cm x 15cm のフルサ

イズのほか1/2、1/4のサイズ展開と14色のカラーバリエーションを用意。



子どものころに遊んだブロックのように、自分の好みの色や形を考えながら組立てできる手軽さが印象的だが、1ブロック1kgと軽量かつ耐荷重2tと安全性もたかく、大型の施工にも対応する。販売のほかレンタルにも対応している。

## beMatrix お披露目

### 東京造形美術

洗練された空間デザインを提案し、毎年同展で新規顧客獲得してきた東京造形美術。今年には既存顧客を中心に新たに導入した「beMatrix」を出展。工具不要で短時間で施工できることに加えて、豊富なモジュールや

木工と組合せることで高いデザイン性も同時に実現する。

そしてもっとも重要なのが環境配慮だ。繰り返し使用可能なことに加えて、アルミ製でリサイクルがしやすい。海外企業との取引が多い東京造形美術は、顧客企業にSDGsへの貢献が求められる。ブースをつ

るのではなく、クライアントの課題を解決するのが同社のスタンスだ。



日本の eSports 業界を盛り上げる!!

eSPORTS Powered by SAKURA International

各種イベント関係を手掛けた、40年に及ぶ豊富な実績を生かしたサービスでグローバルスタンダードの eSports を実現します!

**Bigger Events** 急成長する日本の eSports 業界を支える サクラインターナショナル

- ・eSports大会の企画・運営
- ・大会会場の提案、施工、管理
- ・スタッフ手配、警備、キャスト、人材獲得
- ・映像・音響設備・コンテンツ管理
- ・スポンサーの獲得、管理
- ・eSports施設・専用会場の構築、維持、管理

**Better Service**

Sakura International eSPORTS Powered by SAKURA International

Tel: +81-(0)3-5646-1160 E-mail: bdd@sakurain.co.jp  
 Fax: +81-(0)3-5646-1161 Homepage: http://www.sakurain.co.jp

ランティフコンファレンス 2020

スポーツも遊ぼう! スペシャル

2月12日 水曜日

ぜんぶ参加!  
お食事・飲み放題付き  
sola city Hall・Terrace Room  
(14:30~22:00)  
¥4,000

66 電力 処理能力 需要

100%

展示会場以外の電気工事ができる事をもっとアピールした方がいんじゃないの?

最近スポーツイベントでの工事も増えてきました。映像が映るとついつい観客の方と一緒に興奮しちゃいます

株式会社 鈴木電機

〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-12-5  
 TEL 03(3842)8201(代) FAX03(3845)3040  
 URL: http://www.suzukidenki.co.jp

## 遊具、映像、集客、演出のツールが一堂に

—— イベント JAPAN2020

最新の集客・販促・イベントツールの商談会「イベントJAPAN2020」が2月13日、東京ビッグサイト青海展示棟Aホールで開催される。

集客・販促システム、アミューズメント・アトラクションツール、映像・音響、スポーツ関連、特殊効果、設営・展示装飾などイベントに関連する機器やツールの展示・商談が行われる。2日間の来場者数は1万人の見込み。

展示のほかに毎年好評を博している関連セミナー。13回目の開催となる今回は、食品ロス、安全・安心、熱中症対策など、イベント業界の喫緊の課題

について各分野の第一人者が登壇する。

東京2020、ワールドマスターズゲームズ2021を控え、高まる最新イベントソリューションへのニーズに応える展示会となりそうだ。

### ■開催概要

名称：イベントJAPAN2020  
会場：東京ビッグサイト 青海展示棟 Aホール  
会期：2月13日(木)・14日(金)  
主催：(株)インタークロス・コミュニケーションズ  
協力：(一社)日本イベント産業振興協会、(一社)日本イベント協会、日本イベント業務管理士協会、日本イベントネットワーク協会  
入場料：無料(入場登録制)

### 一編集部注目の出展者一

■イベントレジスト  
ビジネスイベント運営が劇的に変わる!オンラインイベントプラットフォーム「EventRegist」の紹介。



### ■スプラシア

イベントで使える動画制作サービス「CM STUDIO for EVENT」、フォトスポットで使える!動画合成サービス「VIDEO GENERATOR」を出展。



### ■月刊イベントマーケティング

本紙も出展。イベント情報サイト「イベントバズール」、イベントの集客・記録する「イベントアーカイブス」などを提案する。

## パシフィコ横浜が開催件数1位に

—— JNTO 国際会議統計

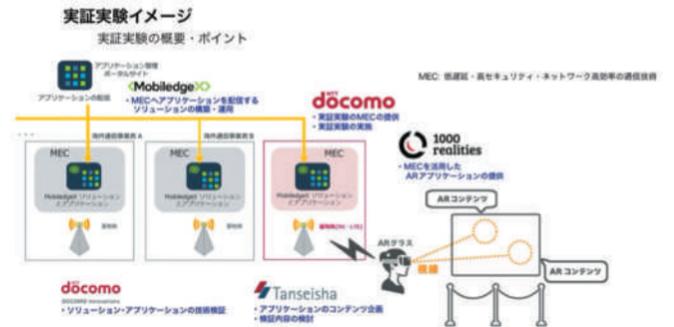
日本政府観光局が「2018年JNTO国際会議統計」を発表した。2018年に日本で開催された国際会議の件数は、前年比3.6%増の3,433件、参加者総数は、前年比6.6%増の184万人、外国人参加者数は、前年比12.3%増の21万人だった。日本での開催件数

は7年連続で過去最高を記録。外国人参加者数は2年ぶりに20万人を上回り、過去2番目となった。

会場別の「開催件数」「参加者総数」でパシフィコ横浜が国内MICE施設の中で1位に、外国人参加者数では国立京都国際会館が最多だった。

## 5G向けARアプリ実証実験

—— NTTドコモ / 丹青社



商業施設・文化施設などの空間づくりを行う丹青社は、マルチアクセスエッジコンピューティング(以下、MEC)を活用したNTTドコモの実証実験に、空間づくりのノウハウを活かしたコンテンツ企画などで参画している。実験は1月23日・24日に東京ビッグサイトで開催された

「DOCOMO Open House 2020」で行われ、多数の来場者が体験した。

MECは、移動通信網において、利用者により近い位置にサーバーやストレージを配備する技術で、5Gソリューションとしての活用が期待される。



イベントJAPAN2019の会場にはさまざまなイベントグッズが勢揃いした。今年も多数の出展者がオリジナリティあふれるアイテムやサービスを出品する。



最新の「集客」「販促」「イベントツール」の商談会

# イベント JAPAN

## 13th 2020

『集客、販促、イベントの新時代』に向けて  
**2020年 2月13日(木) 2月14日(金)**

**入場無料**  
名刺をご持参ください

<b>会場</b> 東京ビッグサイト 青海展示棟 Aホール	<b>主催</b> (株)インタークロス・コミュニケーションズ
<b>開催時間</b> 2月13日(木) 10:00~18:00 2月14日(金) 10:00~17:00	<b>協力</b> 一般社団法人日本イベント産業振興協会 一般社団法人日本イベント協会 日本イベント業務管理士協会 日本イベントネットワーク協会
<b>入場料</b> 入場無料(名刺をご持参ください)	<b>運営事務局</b> (株)インタークロス・コミュニケーションズ

入場をスムーズにいただくために事前登録をお薦めいたします。  
事前登録はこちらから  
<https://eventregist.com/e/eventjapan2020>

★「イベントJAPAN2020」特別セミナー開催  
会場 「イベントJAPAN2020」会場内特設セミナー会場 入場料 無料(先着80名 事前申込状況により当日受付も可)事前申込未済はこちらから <https://eventregist.com/e/eventjapan2020> ※出演者、内容は変更になる場合があります。

<b>2/13(木) 11:30~12:40</b>	<b>イベントと食品ロスを考える</b> 国際連合食糧農業機関 駐日連絡事務所 所長 ンプリ・チャールズ・ポリコ氏 農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 食品産業環境対策室 室長 野島 昌浩氏 目白大学メディア学部 特任教授/JEVAイベント総合研究所 所長 岡星 竜美氏
<b>13:30~14:00</b>	<b>子供向けイベント運営における安全安心について</b> (一社)日本エア遊具安全普及協会 代表理事 栗橋 寿氏
<b>2/14(金) 11:30~12:30</b>	<b>「熱中症対策の新しいカタチ」最先端の屋外冷房で真夏のイベントを快適に!</b> 三協エアテック株式会社 業務部部长 尾子 信一氏

お問い合わせは・・・  
「イベントJAPAN2020」運営事務局  
株式会社インタークロス・コミュニケーションズ  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-7-2スチノビル2階  
TEL.03-5820-7161 FAX.03-5820-7166  
URL:<http://www.intercross-com.co.jp>

内容、出展社の最新情報は・・・  
**イベントJAPAN 2020**

## イベント総合 EXPO

## イベント JAPAN で

## ついに披露目!

主催者の方々には、イベント参加者を満足させることに集中して欲しい。そんな思いから生まれた、イベント主催者向け情報サイトが「イベントバズール」です。イベント会場、集客ツール、運営サービス、ケータリング、などなどイベント開催に欠かせない情報を、ワンストップでチェックできるサイトを目指しています。

いま、イベントバズールは、皆さまのお役に立つため、さらに見やすく、さらに情報を増やして、生まれ変わろうとしています。

**今なら無料**

**掲載社・サービス・イベント告知 募集中**

イベントスペース event space

集客・運営ツール management tools

イベント告知 event

ケータリング catering

ノベルティグッズ novelty goods

<http://eventbuzzle.com>

## 酒とスポーツと体験とイベント

—— ソラシティカンファレンスセンター



2月12日、ソラシティカンファレンスセンターで「ソラシティカンファレンス 2020 ～スポーツを遊ぼうスペシャル～」が開催される。同施設の利用者やイベント関係者が

集まるこのカンファレンスは、企業がこの先見据えるべき持続可能な取り組みを、スポーツの事例を通して学び、お酒を飲んだりしながらゆるーく語らおうというもの。最新情報のセッション

ンや、「御茶ノ水ゴールデン街」と銘打ったケータリング居酒屋を楽しみながら参加者同士が意見を交わし合う。

今回は“企業内や一個人でのインクルージョンの推進をスポーツで読み解く!”をテーマに、サステナブルな取り組みをスポーツの事例で楽しみながら学び、自分ゴト化する。

Tリーグのチェアマン松下浩二氏、日本フェンシング協会専務理事 宮脇信介氏、日本バスケットボール協会理事の葦原一正氏による基調講演のほか、卓球とスマートフェンシングの体験コーナー、チアリーディングなど豊富なコンテンツが揃う。

## eSports 展に展示会企業も出展

—— サクラインターナショナルほか



TVのニュースにもとりあげられた東京 eSports フェス

1月11日と12日の2日間、東京ビッグサイト南1ホールで「東京 eSports フェスタ」が開催された。大型の eSports 競技大会だけでなく、小池百合子都知事とお笑いコンビ霜降り明星のせいやさんのゲーム対決なども行われた。ゲーマーや家族連れが多い BtoC イベントで、ゲーム

ム関連企業の出展に混じって、イベント・展示会業界企業も出展しており、イベントビジネスとしての eSports の注目度の高さがうかがえた。

シルバースポンサーとして協賛出展したサクラインターナショナルは、同社のグローバルネットワークを通して多数の eSports イベントに参入しており、海外の大会運営のノウハウや演出、新しい eSports のロゴも披露し、マスメディアの取材も多数うけていた。出展担当のサヒル・キラン・カルカラニ氏は、「LED やウルトラワイド 4K モニターなどを用い、一般の来場者にも eSports の華やかさをお見せしたかった」と語った。

## 未来と芸術展に 8K で協力

—— デルタ電子

デルタ電子は、昨年11月の InterBEE で DLP 8K プロジェクターの 37,000ルーメンの新モデルを発表。8K ドキュメンタリー作品「Water with Life in Taiwan」など、コンテンツ制作にも力を入れている。また、8K 体験として、現在、森

美術館で開催中の展覧会「未来と芸術展：AI、ロボット、都市、生命——人は明日どう生きるのか」(～3/29) で展示する映像アーティストがデルタ電子の 8K プロジェクターを活用し参画。繊細な映像を再現している。



1月14日のプレスカンファレンス

あらゆる価値観を定義する場所  
0 (point 0)

## #03

### 「人を軸にした はたらく空間×体験」

Powered by point 0



「point 0 marunouchi」では、実証実験に参画している企業が毎月主催イベントを開催している。2019年12月に開催されたのは、(株)オカムラ主催の office .0 (オフィスポイントゼロ) イベント。

#### 人や集団に合わせて オフィスは変化してきた

3部構成で行われたトークセッションでは、海外・日本のオフィスの歴史や、人間工学に基づいた椅子などについてプレゼンテーションされた。日本では昔から島型に配置されたデスクで仕事を行うという考え方が主であり、現在もそのようなデスク配置の企業は多い。

しかし近年では人の時間の使い方が多様になったことで、オフィス空間の設計も変容してきた。会議の場、テレビ会議するための場、1人で集中するための場など、それぞれの「はたらく」シーンに合わせてオフィスの設計を行う (ABW の考え方) だけでなく、その場にいる人の「空間」に対する満足感が変わるのではな

いだろうか。

#### 道具一つでもオフィス空間はまだ進化できる

人間の姿勢は道具によって変わってしまう。高さ調整ができない、椅子の奥行きが変えられないなど、体の大きさに合わないものを使用すると姿勢が悪くなってしまいます。こうした使う人間に合わせられない道具はどんどん無くなっていくとトークセッションでは話した。ICT 化が進み、PC やタブレットから使う道具がさらに進化していけば、オフィス空間はより進化していくことが求められるだろう。

2020年2月、第1回 point 0 カンファレンス「point 0 ignite 2020 winter」を開催!



point 0 marunouchi では、2020年2月3日・4日に第1回カンファレンスを開催する。実証実験を行っている参画企業に加え、新たな参画企業や実証実験のお披露目、これまでの実証実験の報告などが行われる。

また、point 0 参画企業によるトークセッションも行われる予定となっており、ここでしか聞くことができない情報が公開される予定だ。(トークセッションは point 0 marunouchi Facebook ページにてライブ配信予定)。

(文・写真・岡本侑子)



グラフィックレコーディング

eventos

初回設定 30万円 + 月額 10万円 × 12ヶ月

通常年間 ~~150万円~~ のところ...

**120万円** までご提供!

※お問い合わせの際に「Event Marketing」を見たとお伝え下さい! ※2020年3月まで

イベント、セミナー開催が「マンネリ化してきた」と思ったら eventosで検索!

EVENT MARKETING からの大事なお知らせ

**ディスプレイ 特集**

**空間**

次の2020年2月29日号で特集します

♡ココロの空間お埋めします

3月31日号 イベント会場最新事情

4月30日号 集客を増幅させるテクノロジー

5月31日号 企業イベントの現在と未来

6月30日号 体験価値を可視化するテクノロジー

7月31日号 イベントのケータリング

広告出稿の問合せはこちら▷株式会社 MICE 研究所  
info@event-marketing.co.jp (担当: 田中力)

# こどもの“やりたい”表現する中学生イベントー

中学生イベントー「こどもばんぱく」主催者

## 中井 けんと さん

子どもたちだけで企画・運営・出展を行うワークショップイベント「こどもばんぱく」を主催する中井けんとさん、14歳。中学生イベントーとして、企業へのスポンサー依頼も提案書を作成し、自ら行う。2回目のこどもばんぱくには3000人以上が参加するなど反響も大きい。今年8月に「こどもばんぱく」を予定しており、中井くんが主催するのは今回が最後の年だという。これまでの開催のいきさつや、今後の展望についてお話をうかがった。



——2018年に第1回目の「こどもばんぱく」をスタート、2019年にも継続して展開しています。子どもたちだけでイベントを開催しようと思った理由を教えてください

**中井** こどもばんぱくでは、大人たちから「こどもはできない」といった偏見をなくして、子どもたちの表現でもなにかできることがある、それを発表できる場所をつくりたいと思い、企画しました。

子どもたちはいま、たくさんアイデアがあるんですが発表するルーツは学校の作文くらいで、「やりたい」で止まってしまうんです。それが個人的にはとてももったいないと感じていました。親子で参加してもらった大人たちにもアイデアを体験して、感じてもらいたい、というのが一番の目的で開催しています。

——イベント立ち上げで苦労したことは

**中井** 1回目も2回目もイベント資金はクラウドファンディングをつかって集めました。1回目は特にSNSでの発信力もまだもっていない時期で苦労しました。募集期間中、まったく入金のない日もあって、精神的にもつらくなり、資金調達の苦労を知りましたが、楽しいと感じる面もありました。入金があったり、企業さんからの協賛が決まったりするとイベントの価値を認めてもらえたように思えるからです。

また、クラウドファンディングでは、「こどもがいかがなものか」、「こどもはできないで

しょ」とも言われて、こんなにも“こども=できない”というイメージがあるものなのかなと思います。逆にその固定概念がこどものやりたいをとめてしまっているのではないかと気づきました。

——こどもばんぱくのイベント設計図、たとえば運営管理も自力で作成したんですか

**中井** 資料づくりも初めてで、スタッフ配置もわからないことだらけでした。イベントーだった母に聞いたり、周囲の大人たちにも資料をみてもらってわかりづらい点を指摘してもらったり、人数の配分も適正かなど、ネット上だけではわからないので、相談できるひとがいたことは助かりました。

2回目からは運営に5人の子どもたちをメンバーに加えて、クラウドファンディングのシェア数アップや、スタッフ募集などについて課題解決のためのアイデアを出し合ったり、webサイトの更新をしりと分担して展開しました。

こどもによるこどものためのイベント



——こどもばんぱくを実施してみて、自分の思い描いていた場になりましたか

**中井** こどもたちの表現できる場として機能したと思います。ですが、コンセプトづくりしか意識していなかったことに思い至りました。細々としたこと、と言っても大事なところで、来場者の視点になっていなかったんです。僕は不登校だったり、障害者であったり、社会立場的にマイノリティとされるところに属しているので、そういった来場者も多く参加してもらいました。車椅子などバリアフリー対応がしっかりできない、飲食ブースがない、といったところは反省しました。

——今後、新たなプロジェクトやしてみたいイベントはありますか

**中井** こどもばんぱくを僕がするのは中学生のうちだけと決めているので、今年で僕主催のこどもばんぱくは最後です。

いまやりたいと進めているのは「@ADHDプロジェクト」というものです。発達障害の一種でADHDという物忘れがひどい、物事に集中できない、という障害があります。おっちょこちょいレベルが生活に支障をきたすというもので、僕もアスペルガーという脳性麻痺をもっています。プロジェクトをしたいと

思ったきっかけは小学生のときにADHDの方の集いに行ったのですが、その空気が暗かったんです。もちろん「理解されない」というのは一理あって、自分から特性を説明しないと「甘えている」と思われる方も多いです。でも「健常者になりたい」というのは現実逃避みたいでもったいない、と個人的に思いました。

ADHDは悪い面もあるけれど、裏を返せば良い面もあります。たとえば、過集中は良い作品を生む能力でもあります。ある作家さんは4日間作品作りにもみ集中できるほど、やばい集中力があります。

ADHDを隠すことはないと思っています。よく社会の目が怖いという恐怖症のひとつはいるんですけど、その目というのは自分の意識がつくるもの。変な目でみられていると思っても、気にしなければいいんです。自分のADHDを自信をもって言うことができたりすれば、いわゆる社会の目というものもなくなるのではないかと思います。

ADHDだけでなく、障害者でも健常者でも自分を丸めて生きているひとつとして世の中にはいると思っています。自分のやりたいこと、したい格好ができる、自己開放するイベントを、音楽フェスのような形でしたいと思います。

# EVENT MARKETING

FREE PAPER

読者Profile

大手メーカー・メーカー

▶年間イベント件数:約20件  
デジタルマーケティングと  
オフラインを組み合わせ  
販促とファンづくりに

製薬会社  
ミーティングプランナー

▶年間イベント件数:100件超  
業界のファーストムーバーとして  
異業種のトレンドを知り  
講演会に活かしたい

IT企業向け  
マーケティングサポーター

▶年間イベント件数:約150件  
イベントマーケティングに関わる  
テクノロジーやツールについて  
情報収集したい

毎月30日発行

定期送付申し込み

発行所:株式会社 MICE 研究所  
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9  
ABCビル 5F  
TEL03-6721-5303  
sofu@event-marketing.co.jp



**特集**  
イベントマーケティングのトレンドを  
国内外の事例や動向から分析し、  
メーカー・イベントーの  
皆さんと共有します。

**国内・海外ニュース**  
ツールや  
テクノロジーの最新情報、  
開催直前概況・  
事後レポートなどを  
紹介します。

**コラム**  
幅広い視野と独自の視点、  
経験をもつ  
著名人が執筆します。

**インタビュー**  
リアルコミュニケーションを  
楽しくをテーマに  
話題の方々ほか、イベントー、  
イベントメーカー、  
主催者の声を収録。

**調査・レポート**  
効果測定や開催状況の集計、  
効果最大化の手法など、  
face to faceを科学する  
レポートをお届けします。